

特別限定BIM導入・運用支援パッケージ

サービス概要

6月28日までのお申込みで特別割引サービス実施中!

会社概要

BIMで未来を共創するカンパニー

MISSION

デジタルで繋がる最良の空間・環境づくりを支援し、 社会の進歩発展のために貢献する

建築物という枠を超え、空間環境に存在するあらゆるものがデジタルでつながることで、想像以上の関係性や付加価値が生まれ、社会の進歩発展につながるとSEEZは信じています。社会が新たなステージを迎えた今、空間環境づくりに関わる企業そして人々を支え、共創し、より良い未来へとつながる社会づくりに貢献していきます。

VISION

BIMテクノロジーにより新しい価値を創造し
未来へつながる活気ある社会を創る

VALUES

愛・感謝・ALL-WIN
志高く邁進する
向上心と共に挑戦し続ける

A vertical bar on the left side of the page, transitioning from blue at the top to pink at the bottom.

導入効果

BIM支援のメリットと成功事例

内部では見えない・気づかない・実践できない重要ポイントを外部からサポート致します

Before

自社のみでBIMに取り組んだ場合

- 離脱者が多くBIMユーザーが増えない
- ソフトが難解で学習が進まない
- ライブラリ等の利用環境が整わない
- BIM活用プロジェクトが進まない・増えない
- BIMを最大限に活かさない
- 費用対効果（コスパ）が上がらない
- 時間対効果（タイパ）が上がらない



After

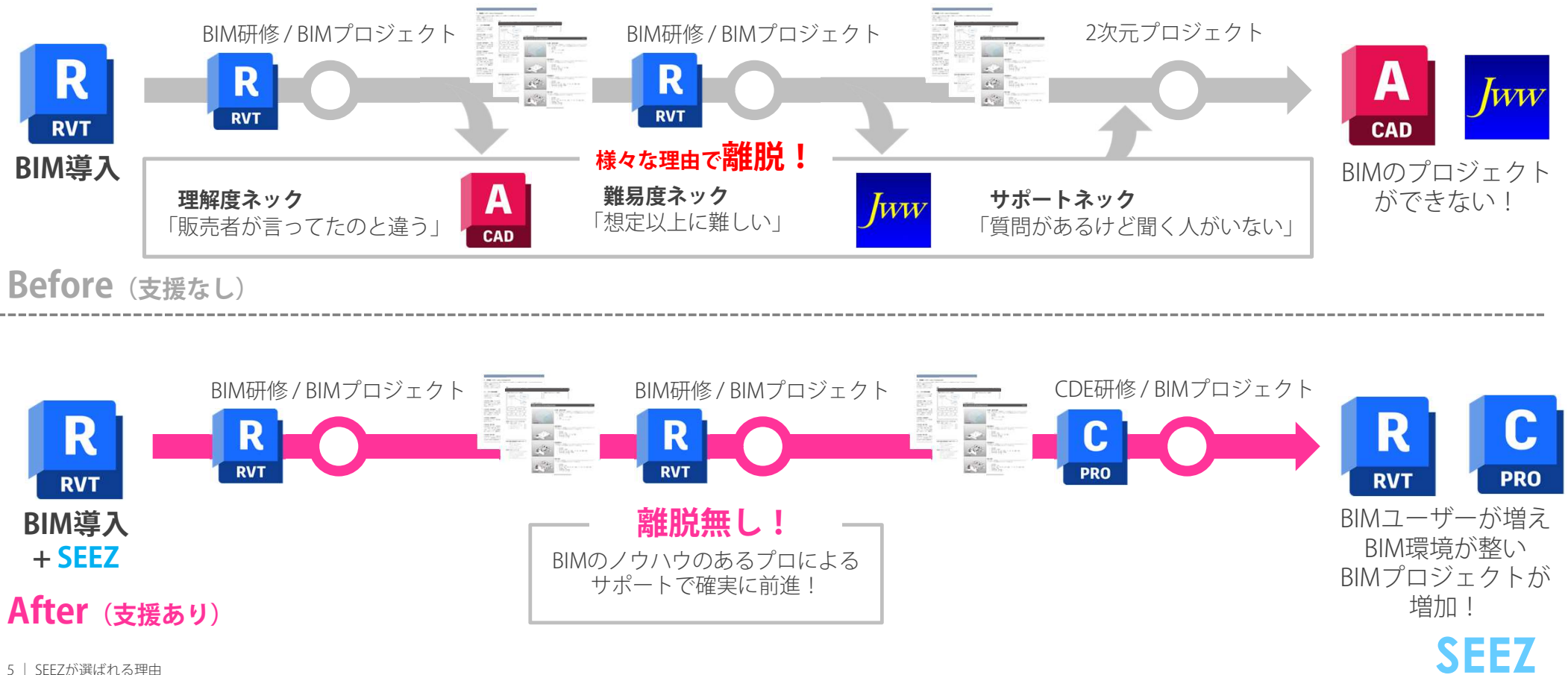
SEEZと一緒にBIMに取り組んだ場合

- 社内全体のBIMリテラシーが高まった
- ユーザーが増えBIM活用プロジェクトが増えた
- BIMの利用環境が整い作業がしやすくなった
- 作業の無駄が減り効率化が進んだ
- 誤り・手落ちが減少し品質向上につながった
- プロセス変革によりコスパ・タイパが向上した



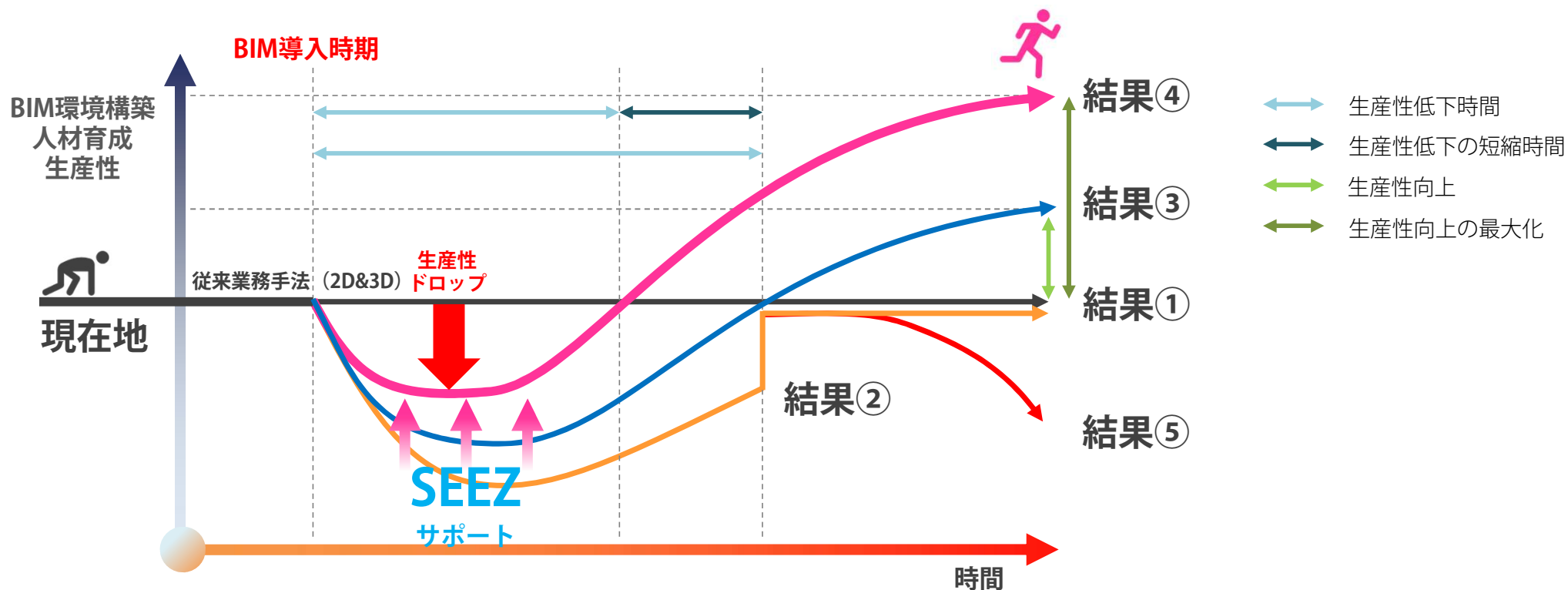
BIM支援活用の効果

導入時期にこそ支援することで設計者の負担を軽減し作業効果と成果を出します



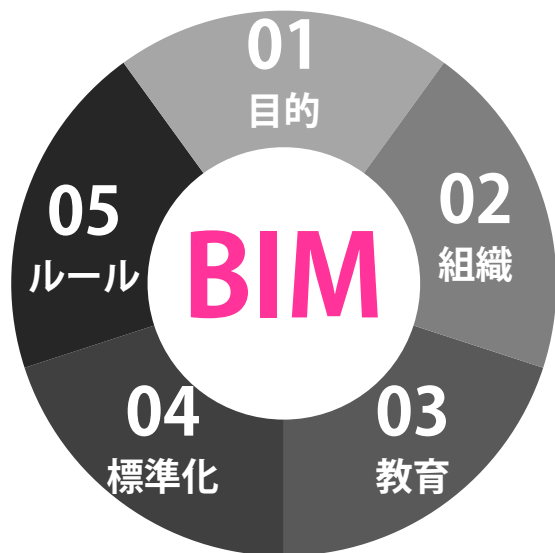
最終成果に向けてSEEZのサポート

BIM導入・運用時の負荷の軽減と目標達成に向けて戦略的にサポートし、費用対効果の向上に貢献いたします



必ず必要になるBIM 5原則

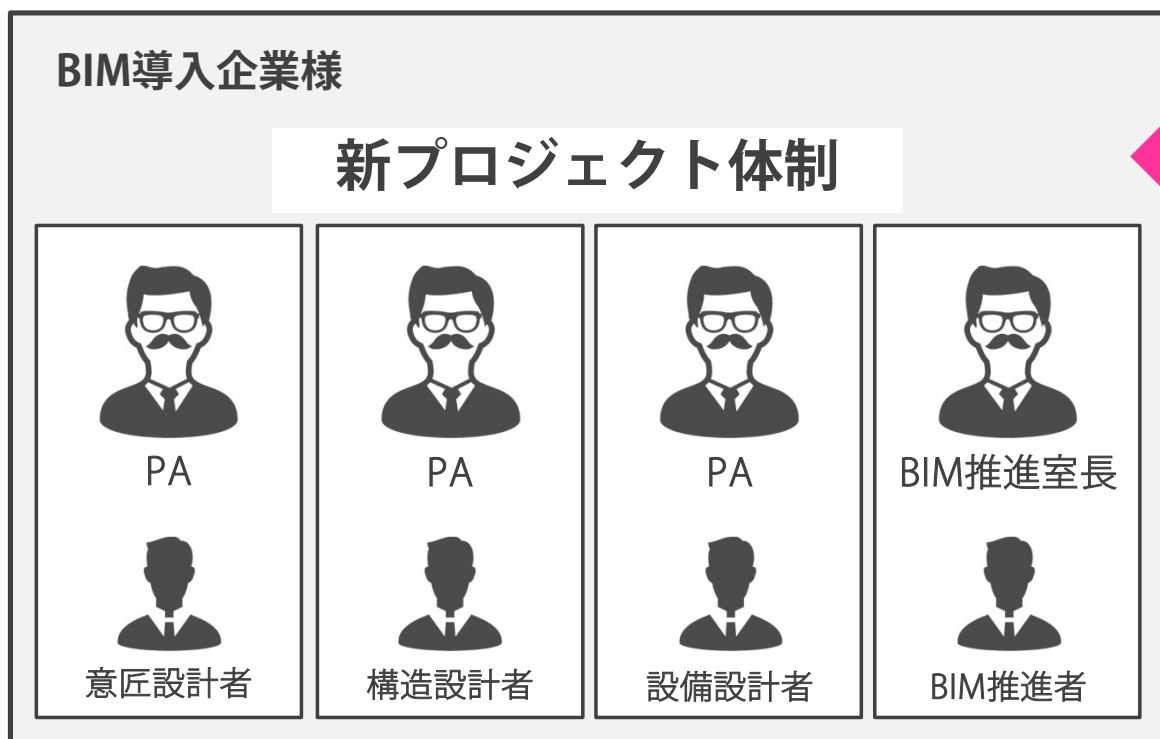
BIMの導入・運用で最も重要な5原則を基に貴社の基盤づくりをサポートいたします



01 目的・目標	組織・チーム	教育
<ul style="list-style-type: none">・現在地把握・分析・目的・目標設定・BIMロードマップ・中長期経営計画	<ul style="list-style-type: none">・組織改革・チーム体制構築・プロジェクト分析・各チームの目標設定・内部・外部連携	<ul style="list-style-type: none">・新入社員・社員研修・BIMソフトウェア講習・教育カリキュラム構築・CDE教育
標準化	ルール・手順・規格	
<ul style="list-style-type: none">・ハードウェア・ソフトウェア・テンプレート・ファミリライブラリ・CDEテンプレート	<ul style="list-style-type: none">・BIMガイドライン・社内設計製図基準・各BIM関連マニュアル・CDEルール	

BIM導入・運用サポート体制

経験豊富なBIMコンサルタントを常時アテンドしサポート致します



BIMコンサルタントが伴走いたします。

- BIMコンサルタントは、BIMコーディネーターとして関わります。
- 貴社のBIM導入・運用を成功させるために伴走いたします。
- 1番難しく負荷のかかるBIM導入時期を手厚くサポートいたします。
- 時間や場所に影響なくオンラインでサポートいたします。
- これまでのノウハウを活かしてサポートいたします。
- 貴社のBIMリテラシーを高める教育を提供いたします。

SEEZのサポート事例

BIM活用ができなかった企業の目的に合わせて成功に導きます

建設会社A社

BIMで実施設計を実現

【取り組み内容】

- ・ BIM導入・運用目的の明確化
- ・ BIMロードマップ（3カ年計画）作成
- ・ BIM体制の構築
- ・ 定期的BIM教育による人材育成
- ・ 継続的BIM環境整備と改善

BIMユーザー18人に増加！

若手設計者だけでなくベテラン設計者が
BIMプロジェクトに取り組み始め
業務効率が大幅にアップ！

建設会社B社

BIMデータ一元管理

【取り組み内容】

- ・ BIM導入・運用目的の明確化
- ・ BIMロードマップ（3カ年計画）作成
- ・ 設計・施工BIMチーム体制の構築と強化
- ・ BIM教育カリキュラム構築と人材育成
- ・ BIM環境整備

設計・施工BIM推進チーム！

BIM導入初期段階から
設計BIMと施工BIMのデータを
一元管理を目指し
BIM教育とBIMワークフローを構築！

専門工事業者A社

元請業者とBIMで連携

【取り組み内容】

- ・ BIM導入・運用目的の明確化
- ・ BIMロードマップ（3カ年計画）作成
- ・ BIM推進部発足
- ・ 設計部から工事部へのデータ連携
- ・ 外部協力会社とCDE内で業務連携

従来の2倍の作業効率！

2次元CADによる作業から
元請業とのBIMデータ連携により
作業効率が2倍にアップ！

A vertical bar on the left side of the page, transitioning from blue at the top to pink at the bottom.

料金プラン

BIM導入・運用パッケージ詳細

これからBIM導入する方へのBIM導入パッケージとBIM運用を加速させる強化プランによりサポート

BIM導入ベーシック

現状把握・分析

現在の作業環境・作業内容・使用ツール・ワークフロー・人材・プロジェクト体制等の確認と分析。

目的設定

短期および中長期のBIM導入・運用の目的を明確にし、目的を実現するための目標設定や成果の明確化。

BIMロードマップ

現状把握と分析からBIM導入・運用の目標達成と具現化に向け実践する計画（BIMロードマップ）を策定。

BIM教育

BIMに関わる人材だけでなく、関係者でBIM教育が必要とされる人材に向けてBIMの基本的な知識と技術の基本トレーニング。



強化プラン

運用サポート

BIM導入・運用において関係者にかかる重度な負荷の軽減やBIMへのプロセス移行を円滑にするためのサポート。

BIM環境整備

初期BIMガイドライン作成、モデリング手順書やチェックリスト、ルールの設定による環境整備。

カスタマイズBIM教育

管理者層に必要なBIMリテラシー向上・各役職に必要なスキル・上級者に柔軟に対応した特別BIM教育とワークショップを提供。

BIMワークフロー

プロセスドキュメントの作成やBIM関連情報共有方法の設定。BIM定例ミーティングや取り組みへのフィードバックを実施。

プロジェクト体制構築

BIMプロジェクトチームの組織の構成やメンバーの位置づけを明確化し、役割と責任を定義し実践に備える。

BIMプロジェクト

建築設計・建設プロジェクトに必要なモデリング、特殊ファミリー作成、仮設計画シミュレーションなどサポート。

部材・部品

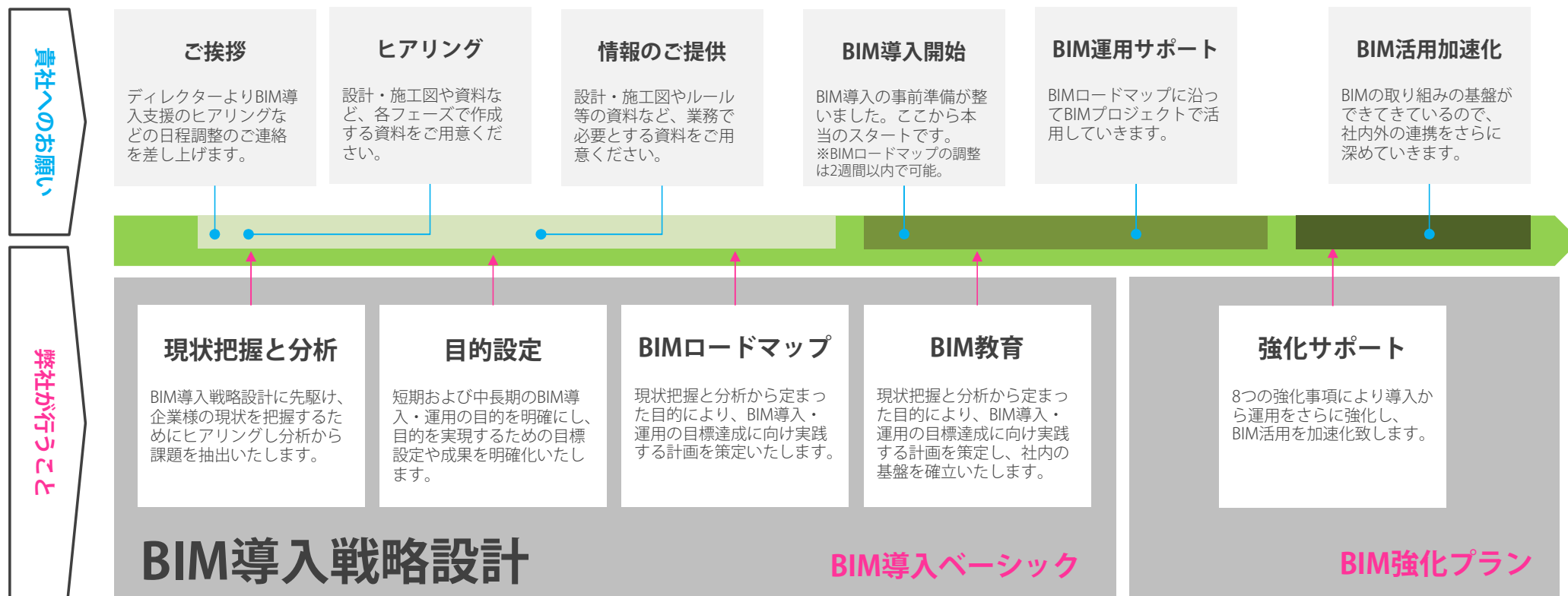
ファミリーの作成や属性情報の管理に必要なライブラリ構築やアセスメントをサポート。

データ管理

BIMプロジェクトで構築したデータの評価から品質向上や維持管理用に必要なデータマネジメントをサポート。

BIM支援開始までの流れ

現状把握と分析からBIM環境構築と人材育成をバランスよくお客様と一緒に進めていきます



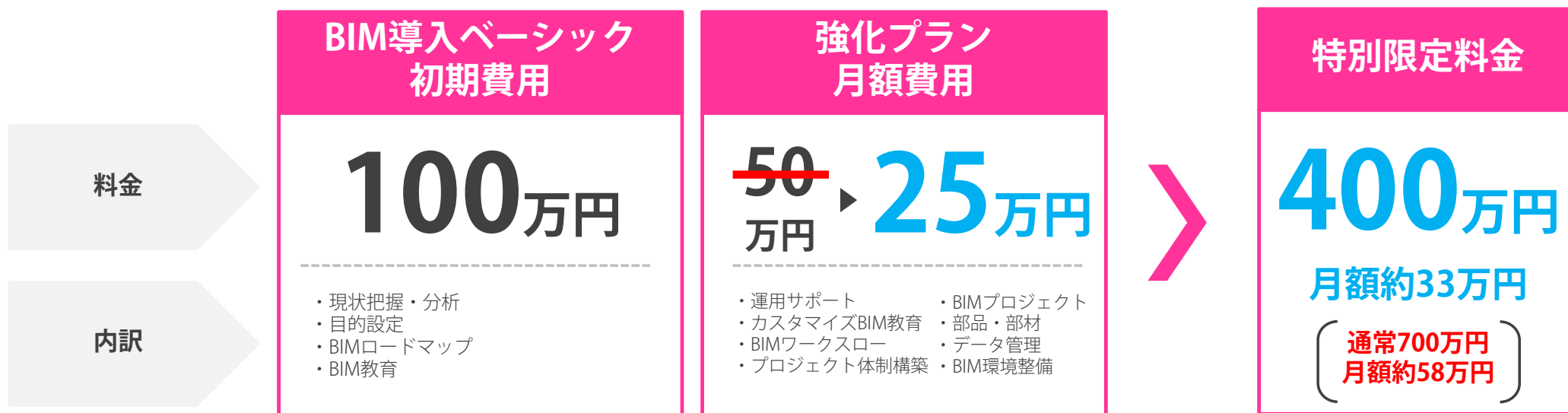
料金プラン

BIM導入ベーシックが無駄なくスタートし運用を支援します



料金プラン

BIM導入ベーシックが無駄のないスタートから強化プランにより適切な運用を支援します



※消費税を別途頂戴いたします。
※最低契約期間は、**1年間**です。

12ヵ月

現状把握と分析

目的設定

BIMロードマップ

BIM教育

BIM運用サポート

BIM活用加速化

ご相談ください！建築BIM加速化事業サポート！

BIMの取り組みと加速化に集中できるように申請代行も一緒にサポートいたします

建築BIM加速化事業 概要

令和4年度補正予算：80億円
令和5年度当初予算：—
令和5年度補正予算：60億円

中小事業者が建築BIMを活用する建築プロジェクトについて、建築BIMモデル作成費を上限として支援することにより、建築BIMの社会実装の更なる加速化を図る。

● 事業内容

建築BIMを活用し、一定の要件を満たす建築物を整備するプロジェクト（既存建築物に係るものを含む。）における、設計費及び建設工事費について補助する事業

● 補助対象事業者

民間事業者等（設計者又は施工者）

● 補助額

定額

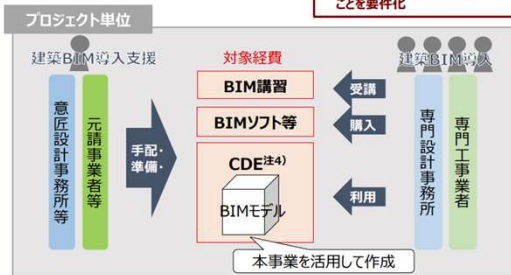
※設計費は設計BIMモデル作成費、
建設工事費は施工BIMモデル作成費を上限とする
※延床面積に応じて次の額を上限とする

延床面積	設計費	建設工事費
10,000㎡未満	25,000千円	40,000千円
10,000㎡以上、 30,000㎡未満	30,000千円	50,000千円
30,000㎡以上	35,000千円	55,000千円

● 補助要件

- 元請事業者等が、下請事業者等による建築BIMの導入を支援すること
- 本事業により建築BIMを活用する全事業者が「建築BIM活用事業者宣言」を行うこと（元請事業者等においては、本事業の活用により整備する建築物について、維持管理の効率化に資するBIMデータ^{注1)}を整備することを含む。）
- 大規模な^{注3)}新築プロジェクトにあっては、BIMモデルの活用により業務の効率化又は高度化に資するものとして国土交通省が定める利用方法を用いるものであること
- 次の要件に該当する建築物であること。
 - ▶耐火/準耐火建築物等
 - ▶省エネ基準適合
 - ▶公共的通路等の整備
 - ▶原則として土砂災害特別警戒区域外

[R5補正：補助要件の見直し]
①小規模なプロジェクトにも対象を拡充（階数要件、面積要件を廃止）
②改修プロジェクトにも対象を拡充
③大規模の新築プロジェクトについては、業務の効率化又は高度化に資するBIMの活用を行うことを要件化



注1) 維持管理の効率化に資するBIMデータの例：維持管理ソフトや不動産管理ソフト等にデータを受け渡し又は連携することを想定したIFCデータ^{注2)} PLATEAU上におけるLOD4（建物内で歩行空間が認識できるレベル）のオブジェクトの整備に資するIFCデータ 等
注2) IFC：BIMデータの中間ファイルフォーマットの一つ
注3) 次のすべての条件を満たすこと：地区面積1,000㎡以上、延床面積1,000㎡以上、地階を除く階数が3以上
注4) CDE：元請事業者等及び下請事業者等が、設計・施工情報を共有し受け渡すための手続きや環境をいう

BIM補助金
補正予算

60億円

BIMコンサルタント + 申請代行

こんな企業様にBIMコーディネーターとして
お役に立てます！

- ・ BIM導入したいが、どこから始めてよいのか分からない。
- ・ 建築BIM加速化事業の申請や手続きが非常に大変で難しそう。
- ・ 業務に影響が出てしまい上手くいかないのでは。
- ・ 採択されたが、本当にうまくいくか不安。

※料金は、各プロジェクトによって変動するのでまずはお気軽にご相談ください。

出展：国土交通省

15 | SEEZが選ばれる理由

SEEZ

Thank you.

BIMコンサルティング

〒105-0004 東京都港区新橋5-8-9 山田ビル6階



<https://seez-inc.com>



info@seez-inc.com

まずはお気軽にご相談ください。オンラインでの相談、お見積りのご相談も受け付けております。

SEEZ